

～研修実施団体募集～

日本語教室・日本語学習支援団体のみなさま

「研修支援」を活用しませんか？

千葉市国際交流協会では千葉市生活者の日本語学習機会を提供している地域日本語教室・日本語学習支援団体を対象に、団体が行う研修の実現を支援します。

この研修支援は「担い手の育成」や「活動の充実を目指した」内容で、団体のご希望にそった研修が実施できるよう支援する取り組みです。

研修の開催に興味はあるけれどどんな内容で企画したらよいか迷っている団体からのご相談・お申込みも歓迎です。

今年度は応募団体の中から選考し、3団体の研修（1団体2時間想定）を支援します。

～令和7年度活用団体の声（アンケート結果より）～

教材やカードの使い方など実践的な紹介があってわかりやすかった。

研修を通して、スタッフ間で共有できる内容が増え、ありがたいと思います。

高校入学がゴールではなく、そこからがスタートであると再認識した。

< 応募締切 > 令和8年7月21日

< 研修実施期間 > 令和8年9月～12月（予定）

< 応募要件 > 以下を全て満たしていること

団体：千葉市内の日本語教室・日本語学習支援団体（個人は対象外です）

研修内容：日本語教室等の運営または支援者支援を目的としていること

その他：実施場所の用意（費用含む）、当日の進行を団体で行うこと

特段の事情がない限り外部の研修希望者をオブザーバーとして受け入れること

本研修支援の活用について成果報告すること

研修内容例（過去の研修実施内容は裏面にあります）

年少者に対する日本語指導／対話をととした日本語学習活動

日本語学習支援に役立つ文法知識／活動内容のふりかえり方法

オンライン日本語学習素材（「つなひろ」「わたには」等）の活用

< 協会が支援する主な内容 >

講師探し・交渉、日程と内容の調整、講師と団体の仲介、講師の謝金及び交通費の負担

< 応募方法 >

ウェブフォームからお申込みください。

（フォーム URL: <https://forms.cloud.microsoft/r/DM2i03kFgA>）



応募フォームはこちら

問合せ先

（公財）千葉市国際交流協会 日本語教育・総務班

TEL:043-306-1034 Email: nihongo@ccia-chiba.or.jp

研修内容例(千葉市地域日本語教育推進事業 研修支援 過去の実施内容)

令和7年度
<p>県内の高校入試、入学後の日本語支援状況を踏まえて、中学生への指導を考える (県内の高校入試の状況及び、入学してからの日本語支援状況)</p>
<p>外国にルーツをもつ生徒へのサポート～千葉市日本語指導通級教室における指導をもとに～ (高学年で来日した児童生徒への指導法)</p>
<p>「中学生のにほんご」のめざすものと開発背景 (「教科学習につながる学習言語の指導法」について)</p>
令和6年度
<p>年少者のための日本語支援の基礎 (国語の教科書を使って教材づくりミニ体験、アートを取り入れたことばの活動の紹介)</p>
<p>教科学習につながる日本語指導の方法～小学校高学年から中学生への支援に重点を置いて～</p>
<p>AI やアプリを活用した日本語学習支援の方法</p>
令和5年度
<p>千葉市国際交流協会オリジナル日本語学習教材「わたしを伝える日本語」の使い方 ～学習者により多く発話させ、自分を伝え、自分を語る場面を増やす方法～</p>
<p>対話をととした日本語学習活動 「みんなの日本語」を使っての効果的な対話方法、練習Cの会話を膨らませる方法</p>
<p>小中学生への初期指導を学ぶ～ゼロベースの子どもへの指導法、日本語レベルが異なる複数の児童を指導する際の効果的な方法～</p>

その他千葉市地域日本語教育推進事業 研修例

<p>にほんご×地域防災～多文化ワークショップ 「地域防災・多文化防災」について学び、考え、対話を通してお互いを知る。 (令和7年度 フォローアップ研修 第1期)</p>
<p>紙芝居でラーニング～第二言語習得における主体的・協働的・対話的学び～ 紙芝居を活用した言語学習の実践紹介や体験を通して、「生き生きとした発話」が日本語学習にもたらす効果や変化について考える。 (令和7年度 フォローアップ研修 第3期)</p>